

文化
情報

姫路

Himeji cultural information

11

2023



特集

映画と映画音楽

特集

映画と映画音楽



映画に欠かせないのが映画音楽。物語の時代や世界観を表したり、登場人物の感情を示唆したり、場面を強調したりと、作品を盛り上げる役割を担っています。

今回は邦画に限定し、映画音楽も含めて語り合う覆面座談会をお届けします。

ああ懐かしの邦画

- S 昔は毎日のようにテレビで映画をやっていましたよね。
- F 月曜ロードショーや、ほぼチャンバラ映画の火曜映画劇場、水曜ロードショーは解説が水野晴郎さん。
- T 「映画って、ほんっつとに、いいもんですね」ですね。
- F そうそう。水曜ロードショーは金曜日に移っていても続ける。週末は日曜洋画劇場で、淀川長治さん。
- S 「サヨナラ、サヨナラ、サヨナラ」。
- F それぞれ。僕が小学生だった頃は、週末の夕方にも映画番組があって、小林旭の「ギターを持った渡り鳥」とか市川雷蔵の「陸軍中野学校」とか勝新太郎の「兵隊やくざ」とかを観てた。
- T すごい記憶力。
- S ていうかそれ、小学生が観る映画？
- F 昔は映画会社によって「色」が違ってて。
- T イロ？
- F 松竹はホームドラマや人情喜劇が多い。「男はつらいよ」とか「釣りバカ日誌」とか。
- S お正月の2本立て！
- F 東宝はサラリーマン喜劇やSF、特撮が多くて、「社長シリーズ」とか「ゴジラ」とか。日活はアクションものや青春映画が多かったね。出ている役者さんもスタジオごとにそれぞれ違ってて。
- T 専属ってことですか。
- F 「五社協定」、のちに日活が加わって六社になったけど、専属監督や俳優の引き抜きを禁止する取り決めがあって、それで会社によって色が違うというか、空気感が違うというか。画面をみるだけで、どこのスタジオかが分かる。
- S さすが！ そういえば昔、姫路駅ビルに小さな映画館がありましたよね。
- F 「文化ホール」やね。二番館、三番館的なところで、ロードショーの終わった作品を上映していた。あそこはスクリーンの横に時計があって、その横にJRの時刻表があって。みんな電車の待ち時間に観てたんじゃないかなあ？
- S 最近では劇場で映画を観ることがすっかり減りました。
- F 昔は、映画を観るにはテレビ放映か劇場しか選択肢がなかったけど、いまはいろいろなメディアで観られる。
- T これは！ という作品は、やっぱりスクリーンで観たいです。SFとか。あ、お好きでしたよねSF。



- F 「スター・ウォーズ」を語らせたなら2時間では足りません。
- S 別の機会をお願いします。

名シーンが瞬時によみがえる

- T 初めて「映画音楽」を意識した作品は。
- F 「ゴジラ」です。伊福部昭さんです。子どもの頃は「伊福部」が読めなくて。
- S わかる～。わたしは「円谷」が読めなかった。
- F 伊福部さんのマーチが好きなんです。ゴジラシリーズの「怪獣大戦争」みたいに、物語の中盤以降、いよいよ人間が反撃するぞ！ ってなると、勇壮かつリズムカルなマーチが鳴り響く。これがかっこいい。小学高学年くらいの男子にはたまらない。
- S わたしは「モスラの歌」かなあ。ザ・ピーナッツが演じるインファント島の小美人が歌ってて。メロディと、不思議な歌詞が耳に残るんです。
- F 作曲は古関裕而さんですね。2020年の朝ドラ「エール」のモデルにもなった。
- T わたしは「戦場のメリークリスマス」。坂本龍一とデビッド・ボウイとビートたけしが共演って、いま考えてもすごいキャスティング。
- F 冒頭のメロディだけで、ラストのビートたけしのアップを思い出す。「男はつらいよ」のオープニングは？ 山本直純さん。
- T はい、寅さん出ました。あの四角い顔が、アップで出ました。
- S 映画音楽って、聴くとブワァーっと思ひ出しますよね。映画のシーンや物語の内容はもちろん、一緒に行った人のこと、感想を語り合ったこと、そのあと何を食べたとか、周辺まで思い出せる。
- F 黒澤明監督作品なら、早坂文雄さんの「七人の侍」、池辺晋一郎さんの「影武者」もよかった。
- T 池辺さんは大河ドラマの音楽もたくさん手がけておられますよね。
- F 富田勲さんに並んで最多の5作品です。
- T 昨年の「大河ドラマコンサート」の取材の際、「映画は監督という、ひとつの大きな幹があって、そこから



F

昭和30年代生まれの、少し不思議な映画のファン。初めて自発的に劇場で観た映画は「サイボーグ009」。以来、S・Fと特撮映画にハマる。マイS・Fベスト3！



①やっぱり「ゴジラ」(1954)②当時としては発想がぶっ飛んでいる「妖星ゴラス」③高畑勲、宮崎駿のヒロイック・ファンタジー「太陽の王子 ホルスの大冒険」

S

「不朽の邦画音楽コンサート」担当者の一人です。昭和40年代生まれ。初めて友だちと一緒に映画館で観た映画は「セーラー服と機関銃」(1981)。観終わった後は、薬師丸ひろ子になりきって、なにも知らずに「カイ…カン……」と呟いていました。かっこよかったな〜



T

「文化情報 姫路」編集者の一人です。昭和40年代生まれではありませんが、「マイ三船敏郎ベスト3」を発表！①朝ドラ「ブギウギ」のモデル・笠置シズ子も出演している「酔いどれ天使」②仲代達矢の壮絶なラストが超印象的な「椿三十郎」③どうしてもカバンに注目してしまう「天国と地獄」



俳優、音楽、照明、衣装などの枝葉が出ています」と話しておられました。

F そこなんです。池辺さんの音楽は「出過ぎない」ところが絶妙なんです。映像と音楽とのバランスがほんとに絶妙で。聞いた話なんですけど、黒澤明監督の「夢」で、ラストシーンの曲を持って行ったら、監督に「映像に太鼓が入っているのに音楽に太鼓の音が無い」と言われて、修正したとか。



S さすが「世界のクロサワ」、映像へのこだわりがすごい！それにちゃんと応える池辺さんもすごい！

T すごい！と言えば、最近の映画館って、音響がすごいですよね。

F モノラルからステレオ、サラウンドステレオになり、いまや立体音響システムが主流。最初の映画が無声映画だったことを思うと、隔世の感がある。音楽も、サイレント時代はスクリーンのそばで楽団が演奏していた。

T いまや前後左右、天井にもスピーカーがあって、臨場感たっぷり、音に包まれる感覚。

S 音に包まれる？そこでPR！オーケストラの生音に包まれるコンサートを、来年2月にアクリエひめじで開催します！

F ほほう！



昨年の「大河ドラマコンサート」

F 映画は映像がメインで、積み重ねたカットに音楽が寄り添ってくる、みたいな感覚ですが、このコンサートでは音楽がメインになって、あのとき観たあの映画を追体験できる、ということですね。

S そのとおりです！一日限りの特別なコンサートを、お聴き逃しなく！

アクリエひめじオープニングシリーズ
池辺晋一郎Presents

不朽の邦画音楽コンサート — 銀幕の名曲たち —

2024年2月24日(土)15:00〜アクリエひめじ 大ホール

S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円

U-25各半額(全席指定)

出演/司会:池辺晋一郎、空仁井美

トークゲスト:役所広司

指揮:山下一史

演奏:Legendary Orchestra in Japan

一般発売日 11月15日(水)

財団友の会 11月13日(月)

問 パルナソスホール 079-297-1141



池辺晋一郎
©東京オペラシティ文化財団
撮影:武藤章

音楽で映画を追体験

T 詳細をどうぞ。

S 日本を代表する作曲家で、当財団の芸術監督を務める池辺晋一郎さんが司会を務めます。そしてなんと！世界が称賛する名俳優、役所広司さんをトークゲストにお迎えいたします。

F なんと豪華な！

S 指揮は山下一史さん、演奏は、国内のトップ奏者が首席を務める姫路オリジナルのオーケストラ「Legendary Orchestra in Japan」が担当します。

T どんな作品を予定していますか。

S 「七人の侍」「おくりびと」「男はつらいよ」「影武者」「ゴジラ」「八甲田山」「戦場のメリークリスマス」「砂の器」「Shall we ダンス?」など、選りすぐりの邦画音楽が目白押し！演奏中には懐かしのカットをスクリーンに投影する予定です。観たことのある人はストーリーを思い出しながら、観たことのない人はストーリーを想像しながら、お楽しみいただけると思います。

表紙イラストストーリー

今月のうさぎさん 11月

Oshiro fes

Vol. 7 お城まつり

姫路の文化が気になるうさぎさん。今月は、お城まつりに出かけました。今年には姫路城世界遺産登録30周年記念パレードがあってすごい！

「千姫輿入れ行列」では、千姫に見惚れてしまったうさぎさんでした。



11.3 山中歩夢ピアノリサイタル
(祝) 生誕150年記念 セルゲイ・ラフマニノフの世界
14:00～/小ホール/一般2,000円、大学生以下1,000円
アクリエひめじ文化講座「山中歩夢の音楽の楽しみⅡ」番外編。
ロシアを代表する作曲家の抒情あふれる音楽をお届けします。
問 アクリエひめじ 079-263-8082

11.13 五木ひろしコンサート2023
(月) 14:00～/大ホール/S席7,700円、A席5,500円
問 グッドラック・プロモーション 086-214-3777

11.26 '23 姫路市民文化祭
(日) 姫路交響楽団 第90回定期演奏会
14:00～/大ホール/無料(要整理券)
モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲、ショスタコヴィチ:チェロ協奏曲 第1番 変ホ長調 作品107(チェロ独奏・梶原葉子)、チャイコフスキー:交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」を演奏します。
問 姫路交響楽団 事務局 079-297-7638(山本)

11.26 '23 姫路市民文化祭
(日) 姫路パルナソス・マンドリンオーケストラ 第33回定期演奏会
14:00～/中ホール/400円(当日500円)
ディズニー音楽やジャズの名曲、マンドリンオリジナルのクラシック曲を演奏します。
問 姫路パルナソス・マンドリンオーケストラ 090-2013-7044(岡田)

アクリエひめじ文化講座



11.2 日本近世絵画の読み方
(木) 11:00～12:00/会議室407/500円/定員80名
神戸大学文学部非常勤講師の橋本寛子さんが「南蘋派の流行」について講演します。

11.2 もっと知りたい姫路城 ～名城と接する楽しみ～
(木) 14:00～15:30/会議室407/500円/定員80名
県立歴史博物館社会教育推進専門員の堀田浩之さんが「姫路城の近現代史と市民生活」と題して講演します。

11.4 楽しいハーモニー
(土) 18:30～20:30/スタジオ1・5/2,000円(1カ月分)/定員50名
26 井上敏典さん(4日のみ)、鏡谷明夫さん、竹上孝子さんが講師を務めます。
(日)

11.13 江崎欽次朗の能楽ちよいかじり
(月) 10:30～12:00/メインスタジオ/500円/定員80名
能楽ワキ方福王流の江崎欽次朗さんが講師を務めます。

11.16 山中歩夢の音楽の楽しみⅡ
(木) 11:00～12:00/メインスタジオ/500円/定員50名
ピアニストで東京藝術大学非常勤講師の山中歩夢さんが講師を務めます。

11.16 西洋美術の歴史と読み方
(木) 14:00～15:30/会議室407/1000円/定員80名
神戸大学大学院教授の宮下規久朗さんが「風景画の歴史1」と題して講演します。

11.21 考古学が語る播磨の古墳時代
(火) 14:00～15:30/会議室407/500円/定員80名
播磨学研究所事務局長の岸本道昭さんが「抑圧された播磨」と題して講演します。

いずれも要申込、定員に達し次第締切
問 アクリエひめじ 079-263-8082

パルナソスホール

11.3 '23 姫路市民文化祭
(祝) 西播中学高校器楽連盟 第55回定期演奏会
9:40～12:30/無料
問 県立福岡高校 0790-22-1200(中西)

11.11 パルナソス 朝のハーモニー
(土) No.243 オルガンコンサート ～平和の鐘の音～
10:30～/500円 ※3歳以上入場可
山司恵莉子さん(オルガン)の出演で、M.デュリュフレ:ソワソン大聖堂の鐘のテーマによるフーガ、S.ラフマニノフ(L.ヴェルヌ編曲):前奏曲 嬰ハ短調「鐘」、L.ヴェルヌ:ウェストミンスターを演奏します。
問 パルナソスホール 079-297-1141



山司恵莉子

11.12 '23 姫路市民文化祭
(日) 姫路市吹奏楽団「秋・パルナソスの午後31」
14:00～16:30/500円
問 姫路市吹奏楽団 090-6987-0765(宮本)

11.26 バロックダンス講習会
(日) [クラス1]13:00～14:15
[クラス2]14:30～15:45
[クラス3]16:00～17:15
1クラス2,000円/定員各12名程度/11.15(水)までに申込
湯浅宣子さんの指導で、17～18世紀にヨーロッパの宮廷で踊られたバロックダンスを学びます。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

12.3 「交響詩ひめじ」公開合唱ワークショップ 受講生募集
(日) 15:00～/無料/11.17(金)までに申込
混声合唱組曲「交響詩ひめじ」の第四章「栄光の世紀へ」について、作曲者の池辺晋一郎さんが作品に込めた想いを語るほか、歌うときのコツなどレクチャーします。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

2024. チェンバロ講座「1日体験」
1.13 13:00～14:00/2000円/定員5名程度/11.8(水)から12.13(水)までに申込 ※必着
(土) 高橋千恵さんの指導で、15～18世紀のバロック音楽に欠かせない鍵盤楽器「チェンバロ」を体験します。小学生以上対象です。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

2024. 第34回「交響詩ひめじ」合唱コンクール 参加団体募集
2.4 14:00～/無料/12.15(金)までに申込 ※必着
(日) 姫路市制100周年を記念して制作された合唱組曲「ひめじ」を末永く、広く歌い継いでいくためのコンクールです。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

姫路キャスパホール

11.17 姫路シネマクラブ
(金) 第160回例会「落着の人」
17日①11:00～②14:00～③16:30～④19:00～
18日①11:00～②14:00～
(土) 入会金500円、会費(2カ月分)1000円 ※会員制
問 姫路シネマクラブ 事務局 090-1028-7052

11.25 第32回 キャスパ寄席
(土) 14:00～/2,000円
桂天吾、桂小鯛、桂米平、桂米紫、桂文之助(出演順)の出演です。



桂文之助 桂米平 桂米紫 桂小鯛 桂天吾

問 姫路キャスパホール 079-284-5806



「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

姫路市市民会館

11.14 茶座「いま・はりま」
(火) 「あの人に聞きたい(その忒)～生きる・未来への発信～」
19:00～21:00/5階 第1教室/500円
フリーライターの津山邦章さんが「姫路除痘館と播磨国の種痘医たち」と題して講演します。
問 姫路地方文化団体連合協議会 079-290-5450

11.18 姫路市立美術館40周年記念講演会・シンポジウム
(土) 13:00～15:30/中ホール/無料/定員先着180名
公立美術館はどのような方向に向かい、何をすればよいか。同じ「公立」でありつつ運営主体の違う国立新美術館、兵庫県立美術館、姫路市立美術館の館長が美術館の未来について語ります。
問 姫路市立美術館 079-222-2288

11.19 ベイビーブー コンサート
(日) 14:00～/一般5,000円、高校生以下3,000円
童謡からポップスまで、幅広いジャンルの名曲を歌い継ぐアカペラコーラスグループの出演です。
問 姫路労音 079-290-5522

そのほか

11.5 オータムコンサート
(日) 15:00～/レンタルスペース花/2,000円
左手のピアニスト・瀬川泰代さんの出演です。
問 花畑 090-8237-7763

11.25 朗読会「追悼 平岩弓枝」
(土) 13:30～15:00/城内図書館 2階中会議室/無料
『御宿かわせみ』より、「卯の花匂う」他を朗読します。
問 サークルさえずり 079-289-4887(木曜のみ)

12.9 国際理解映画上映会「バベルの学校」
(土) 10:30～12:00/あいめっせホール/無料/定員100名
11.24(金)までに申込
バリ市内にある中学校の適応クラスを舞台に、多文化学級で学ぶ24名子どもたちの出会いと友情を描いたドキュメンタリー映画です。当日はフードライブの受け付けも行います。
問 姫路市文化国際交流財団 国際交流担当 079-282-8950

書写の里・美術工芸館 079-267-0301/月曜休館

10:00～17:00 一般310円、高・大生210円、小・中生50円

12.24 秋季特別展 姫路城世界遺産登録30周年記念
(日) 「姫路城ゆかりの工芸 一開窯200年の東山焼、寿ぎの高砂染を中心に」
東山焼を中心に高砂染や革細工、播磨鍋などを展示し、姫路藩の歴史と美意識を偲びます。
◎展示解説会
11月3日(祝)・18日(土)14:00～14:30/要入館料/定員先着20名
◎講演会「姫路藩の特異性 ―“工芸王国”の背景」
11月25日(土)14:00～15:30/要入館料/定員先着50名
兵庫県立大学特任教授の中元孝迪さんによる講演です。
◎体験教室「綿から糸を紡ごう！」
11月26日(日)①10:00～②13:30～/1,000円/定員各20名
11.14(火)までに申込
澤田善弘さんの指導で、糸ができる工程を体験します。小学5年生以上対象です。

音楽やリズムに合わせて思いっきり身体を動かそう！
親子で楽しむ！ 0歳からのリトミックあそび

リトミックとは、音楽に合わせてリズムよく体を動かすことで、子どもの想像力・表現力を養う音楽教育です。生のピアノ演奏を聴きながら、親子で楽しくスキンシップ！ まだ歩けないお子さまは、パパ・ママの抱っこで参加できます。「ルーチェ音楽療法&リトミック♪」の井垣美奈さんが講師を務めます。

12月4日(月)①10:00～10:40(2歳～)②11:00～11:40(0～1歳)
アクリエひめじ スタジオ1/無料/定員各25組
11.13(月)から11.24(金)に申込

問 姫路市文化国際交流財団 制作チーム 079-297-1141



お申し込みはこちら

12.24 所蔵品展②「清水公照の世界 ～秋編」
(日) 奈良東大寺別当を務めた姫路市出身の清水公照師のコレクションから書や墨画、陶芸作品の名品や昨年度の新収蔵品を紹介し
まで

11.23 書写山もみじまつり・関西文化の日協賛イベント
(祝) 革小物作り体験教室
①10:00～②13:00～/1,500円/定員各10名/11.14(火)までに申込
革のコミュニティスポット「ベレテリア」レザークラフトスタッフの指導で、コンパクトな小銭入れを作ります。小学生以上対象。

12.2 2023アート教室② 版画教室
(土) ①10:00～②13:00～/500円/定員各20名/11.21(火)までに申込
版画家・若田健三郎さんの指導で、来年の干支をテーマにした年賀状を作ります。

姫路市立美術館 079-222-2288/月曜休館

10:00～17:00 コレクションギャラリー、前庭は観覧無料

2024.1.21 チームラボ 無限の連続の中の存在
(日) 一般1,500円、高・大生1,100円、小・中生700円
あらゆる境界が取り払われた独自の映像インスタレーションのなかで鑑賞者が自由に動き、没入感を味わい、作品世界との一体感を体験します。



《群蝶、儚い命》©チームラボ

11.14 コレクションギャラリー 超主観空間を考えるIII
(火) 企画展へのオマージュ企画です。「自他の境界」のテーマに基づき館蔵品の再検証を試み、多様な美のありさまを探究します。
から 2024年1月21日(日)まで。

11.26 庭園アートプロジェクト
(日) 中谷美二子《白い風景―原初の地球》霧の彫刻 #47769
まで 「風景を聴く」をテーマにした新たな「霧の彫刻」を前庭に展開します。

12.3 チームラボ 圓教寺 認知上の存在
(日) 10:00～15:45/書写山圓教寺/一般500円、高・大生200円
まで 小・中生100円(別途志納金が必要)※会期中無休
圓教寺食堂(じきどう)を舞台に作品を展示します。

姫路文学館 079-293-8228/月曜休館

11.26 司馬遼太郎生誕百年
(日) 企画展「小林修写真展 司馬遼太郎『街道をゆく』の視点
まで 一歩いた風土、見抜いた時代―」
10:00～17:00/一般310円、高・大生210円、小・中生100円
「週刊朝日」(今年5月休刊)の人気連載だった「司馬遼太郎シリーズ」の写真を長年にわたって撮り続けたカメラマン・小林修さんの写真展です。

11.13 姫路文学館友の会研修講座
(祝) 『「坂の上の雲」の町 松山』
13:30～15:00/500円/定員先着100名
坂の上の雲ミュージアムの前総館長、松本啓治さんを講師に迎えます。



市民ギャラリー

11.1 第5回 辰美会作品展

(水) 10:00~17:00/第1展示室/無料/11.5(日)まで
から 好古学園大学校美術科43期生が作品を発表します。
問 辰美会 090-9167-0154(石谷)

11.3 第7回 面愉会新作能面展

(祝) 10:00~17:00 ※初日は12:00~/特別展示室/無料
から 11.5(日)まで
会員による新作能面約30面を展示するほか、5日(11:00~)には
福王流能楽師の江崎欽次朗さんによる講演「能楽と能面」、大蔵
流能楽師の上田敦史さんによる小鼓演奏も。
問 面愉会 079-438-7038(松本)

11.11 第22回 ルネス花北芸術祭

(土) 9:00~17:00/第3・第4展示室/無料/11.12(日)まで
から 問 姫路市総合福祉通園センター 079-288-7122

11.16 第1回 ばんたん・ゆうあい作品展

(木) 10:00~16:00 ※初日は12:00~/特別展示室/無料
から 11.19(日)まで
問 社会福祉法人養徳会 ひのもと青年寮 0795-32-2216



11.18 第1回 フィリップスインターナショナルアートアカデミー展

(土) 10:00~18:30 ※初日は11:00~/第1展示室/無料
から 11.19(日)まで
英語で学ぶアートスクールの生徒作品展です。
問 フィリップスインターナショナルアートアカデミー
090-7093-9519

県立歴史博物館 079-288-9011/月曜休館

11.26 開館40周年記念企画展

(日) ひょうご五国のやきもの
まで 10:00~17:00/一般500円、大学生350円、高校生以下無料

12.2 歴史の旅「姫路・野里レトロ探見ツアー」

(土) 実費+保険料(100円)/定員20名/11.14(火)までに申込
同館学芸員の鈴木敬二さんが案内を務めます。

令和5年度 第32回「こころの祭 姫路」

11月11日(土)10:00~16:00

「歩いて訪ねて心通わせて」をキャッチフレーズに、実施
協力者が自宅や工房、仏閣などを自主的に開放し、訪れる
人々を迎えるお祭りです。普段は一般公開されない文化や
協力者の人となりにふれることで姫路の文化をさらに掘
り下げ、発見してもらうことを目的としています。ガイドマップを片手
に、実施協力者が設置する白いのぼり旗をめざして散策してみたいか
がでしょう。 問 姫路市文化国際交流財団 振興チーム 079-289-1101



詳細はこちら

埋蔵文化財センター 079-252-3950/月曜休館

10:00~17:00 無料

2024. 銀の馬車道発掘調査速報展

3.31 明治9年(1876)に完成した馬車専用道について、道路の構造が
(日) 発見されました。その成果をパネルで紹介し
まで

姫路城世界遺産登録30周年記念展「姫路城」

近世城郭技術の粋を集めた姫路城。縄張り、建築、文献、考古資料
など、最新の調査研究成果から魅力に迫ります。

12.10 シンポジウム

(日) 「池田輝政の築城とその継承—姫路・岡山・鳥取—」
13:00~16:15/無料/定員100名
11.14(火)から11.27(月)までに申込
池田輝政によってほぼ完成した姫路城。姫路城と、輝政の子孫が
城主となった岡山城、鳥取城の調査担当者が、各城を比較しな
がら池田氏の築城技術について考えます。

そのほか

12.17 秋季企画展「戦争と若者たち」

(日) 9:30~17:00/平和資料館/無料/月曜休館
まで ◎戦争の記憶を聞く会
11月19日(日)14:00~15:00/無料(要申込)
工藤佐富さんが、戦争中の生活について語ります。
問 平和資料館 079-291-2525

11.1 姫路城世界遺産登録30周年記念事業

(水) 「姫路のお城とお殿さん」
から 10:00~19:00/城内図書館、東分館を除く各分館/無料
城内図書館で企画展示や「平成の保存修理」工事記録映像を放映
するほか、同図書館および分館では「姫路城クイズ」を実施し、先
着500名の参加者に記念品を進呈します。12.27(水)まで。
問 姫路市立城内図書館 079-289-4883

11.11 村山潤一 球体関節人形展

(土) 13:00~18:00/ギャラリー ランズエンド/無料/水曜休館
から 小説の表紙イラストを手がけてきた作者が、イラストの女性を
三次元で表現。美しく妖しい作品を展示します。11.26(日)まで。
問 ギャラリー ランズエンド 079-291-2208

11.21 石巻出身の佐立るり子・無題、会田洋子の遺作展

(火) 12:00~15:00/ぜんかい画廊/無料/11.26(日)まで
から 問 ぜんかい画廊 090-3263-6316

令和5年度 姫路市民文化祭

音楽や演劇、伝統芸能などの舞台芸術から映像鑑賞、茶華道まで計18団体が
参加し、日頃の成果を発表する「市民総参加」の文化祭です。

Table with 7 columns: 日時, 開演, 催物名, 参加団体, 会場, 入場料, 問合せ先. It lists various cultural events and performances throughout the month of November and December.

2024. 懐かしの洋楽ヒットパレード
 2.11 第25回 ～あの人と一緒に聞きたいこの曲～
 (祝) 14:00～／姫路キャスパホール／700円(全席指定)
 出演／三浦紘朗(元ラジオ関西アナウンサー)
 ※リクエスト募集中！2024年1月5日(金)締切です。
 問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
 ◎内容が変更となる場合がございます
 ◎ [web予約](#) は姫路市文化国際交流財団チケットオンラインが利用できます

2024. アクリエひめじオープニングシリーズ
 2.18 反田恭平 & ジャパン・ナショナル・オーケストラ
 (日) コンサートツアー2024
 15:00～／アクリエひめじ 大ホール
 S席7,000円、A席6,000円、U-25各半額(全席指定)
 出演／反田恭平(ピアノ・指揮)
 ジャパン・ナショナル・オーケストラ(管弦楽)
 曲目／モーツァルト: 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』序曲
 モーツァルト: ピアノ協奏曲第20番 二短調
 (ピアノ: 反田恭平) ほか
 問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)



PICK UP

ディズニー・オン・クラシック
 まほうの夜の音楽会 2023
 With You ～愛を奏でる

12.21 19:00～ アクリエひめじ 大ホール
 (木) S席8,900円、A席7,600円
 B席6,300円、SS席12,000円(全席指定)

歴史を彩る名曲を楽しむ“大人の音楽会”

「ディズニー・オン・クラシック」は、ディズニーのアニメーションや映画、テーマパークの音楽を、ニューヨークで活躍するヴォーカリストとオーケストラの生演奏でお贈りする大人のための音楽会です。今年は「With You ～愛を奏でる」をテーマに、アニメーション映画『美女と野獣』をフィーチャー！誰もが一度は聴いたことがある「美女と野獣」をはじめ、「ひとりぼっちの晩餐会」、「強いぞガストン」、「愛の芽生え」など、美しい娘ベルと醜い姿の野獣の間に芽生えた“真実の愛”の物語を、

スクリーンの映像と照明演出とともにお届けします。

ディズニー創立100年を記念する「ディズニー・オン・クラシック」特別メドレーもお贈りします。ミッキーマウスのスクリーンデビュー作『蒸気船ウィリー』や、世界初の長編カラーアニメーション映画『白雪姫』、『ピノキオ』、『シンデレラ』、『ピーター・パン』、『眠れる森の美女』、『メリー・ポピンズ』のクラシック作品をはじめ、全世界で記録的な大ヒットとなった『アナと雪の女王』、さらに『パイレーツ・オブ・カリビアン』、『スター・ウォーズ』、『アベンジャーズ』まで、ディズニーの歴史を彩ってきた名曲の数々をたっぷりとお楽しみください。(N)



問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

いいむろなおきマイムカンパニー
 「走れ! 走れ!! 走れ!!!」

12.23 ①11:00～②14:30～ 姫路キャスパホール
 (土) 一般2,000円、小学生以下500円(全席指定)

ちょっと不思議な童話の世界にご案内

野を越え山を越えひたすら走る！海もジャングルも宇宙も走る！
 何から逃げて？どこへ向かう？ここはどこ？私はだれ？
 走って走って走り続けるこの男の行く先は？
 浦島太郎も走る、ウサギとカメももちろん走る、シンデレラだって
 マッチ売りの少女だって、走る！走る!! 走る!!!

子どもも大人も好奇心をくすぐられる無言劇が、再びキャスパホールにやってきます。東京2020パラリンピック開会式にも出演するなど、

国内外で活躍するマイム俳優のいいむろなおきさん率いる「いいむろなおきマイムカンパニー」のメンバー9名が、誰もがよく知っている物語の登場人物たちとなって、舞台の上を縦横無尽に走り回ります。

0歳から2歳のお子さまは、保護者1名につき1名まで、膝上鑑賞無料です。ただし、座席を使用される場合はチケットが必要となります。

かっこよくて、かわいくて、おもしろい！思わず笑顔になるパントマイム公演をお楽しみください。(A)



©堀川高志(kutowans studio)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

バロック in 姫路
 声の魔力
 バロックの歌物語 ～オペラ『ポッペアの戴冠』を中心に～

2024. 1.8 14:00～ パルナソスホール
 (祝) 一般3,000円、高校生以下1,500円(全席指定)

バロック時代のオペラで『うた』の魅力に迫る

今回の「バロック in 姫路」は『うた』。オペラが誕生したばかりの時代に生まれたオペラ『ポッペアの戴冠』の聴きどころ、名場面をわかりやすく紹介するハイライトコンサートをお届けします。

作者はモンテヴェルディ。J.S.バッハより1世紀ほど前に生まれ、ルネサンス音楽とバロック音楽との境目に活躍した人物です。彼のオペラはまさに名作ばかり。このコンサートのプロデュースを担当し、チェンバロ奏者としても出演する大塚直哉さんは「彼の手にかかると、どんな物語も不思議な生命力を帯びて迫ってくる」と話します。「愛の神の力によって、どんなことだって起きてしまうのだ」を主題とした、ちょっと強烈な筋書きのオペラ『ポッペアの戴冠』を中心とした作品の数々を、チェンバロや

佐藤亜紀子さんによるテオルゴ、リュートといった古楽器によるシンプルな伴奏にのせて歌います。

鈴木美登里さん(ソプラノ)、小林恵さん(ソプラノ)、波多野睦美さん(メゾソプラノ)、中嶋俊晴さん(カウンターテナー)の4名の歌手が、一人で何役もこなすところもみどころの一つです。安心して聴きいただけるよう、大塚さんによる解説、字幕もご用意して、皆さまのご来場をお待ちしています。(A)



オペラ『ポッペアの戴冠』 あらすじ

武將の妻ポッペアは、その色香でローマ皇帝ネロを虜にし、皇后の代わりに玉座へと野心を抱いています。皇后オッターヴィアは夫の浮気を嘆き、自重するよう促してほしいと哲学者に頼みますが、怒った皇帝は哲学者を自殺させ、さらには皇后を国外に追放してしまいます。愛の神、そして幸運の女神を味方につけたポッペアが皇后の座を奪い取り、皇帝とポッペアの愛の二重唱で物語は幕を閉じます。

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)



NEW! 今月発売

2024. 1.13 **パルナソス 朝のハーモニー**
No.244 **ロマンスの響き ～愛を紡ぐチェロの名曲～**
(土)

10:30～/パルナソスホール

出演/稲本愛歌(チェロ)、松尾紗里(ピアノ)

曲目/シューマン: 献呈 Op.25-1
シューマン: アダージョとアレグロ 変イ長調 Op.70
ブラームス: チェロソナタ 第1番 ホ短調 Op.38 ほか

500円(全席指定) ※3歳以上入場可
一般発売日 11月8日(水) 財団友の会 11月6日(月)

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)



稲本愛歌



松尾紗里

2024. 2.24 **アクリエひめじオープニングシリーズ**
池辺晋一郎Presents
(土) **不朽の邦画音楽コンサート**
— 銀幕の名曲たち —

15:00～/アクリエひめじ 大ホール

S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円
U-25各半額(全席指定)

一般発売日 11月15日(水) 財団友の会 11月13日(月)

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

※詳細は特集ページをご覧ください。

2024. 3.9 **ピアノシリーズ Vol.1**
3.9 **ピアノ・デュオ アン・セット・シス**
(土)

14:00～/パルナソスホール

ピアニスト・作曲家の山中惇史と高橋優介によるピアノ・デュオ《アン・セット・シス》が姫路に初登場。2台ピアノの176鍵盤を縦横無尽に駆使し、オーケストラサウンドを超越するような壮大な表現で、名曲の数々をお届けします。

出演/un sept six(アン・セット・シス): 山中惇史(ピアノ)、高橋優介(ピアノ)

曲目/モーツァルト: 2台ピアノのためのソナタ ニ長調 より
チャイコフスキー(アン・セット・シス編曲):
組曲「くるみ割り人形」
『176's Piano Party』ほか

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)
一般発売日 11月29日(水) 財団友の会 11月27日(月)

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)



un sept six ©TakafumiUeno

発売中 中面にも掲載しています。

11.11 **パルナソス 朝のハーモニー**
(土) **No.243 オルガンコンサート ～平和の鐘の音～**

10:30～/パルナソスホール/500円(全席指定)

※3歳以上入場可

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

出演/長田真実(オルガン)、小嶋真介(お話)

曲目/チャイコフスキー: 「くるみ割り人形」より

L. アンダーソン: クリスマス・フェスティバル
クリスマス・キャロル ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

11.25 **第32回 キャスパ寄席**
(土) 14:00～/姫路キャスパホール/2,000円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

2024. 1.15 **劇団四季「クレイジー・フォー・ユー」**
(月) 18:30～/アクリエひめじ 大ホール

S席10,000円、A席8,000円、B席5,000円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

12.2 **池辺晋一郎芸術監督シリーズ**
(土) **音楽をのぞいてみよう! 第6回 ドヴォルザーク**

14:00～/パルナソスホール

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

出演/池辺晋一郎(お話)、糸田麻里絵(ソプラノ)、
村上真璃南(チェロ)、西岡仁美(ピアノ)

曲目/オール・ドヴォルザーク・プログラム
「我が母の教え給いし歌」、「スラヴ舞曲」Op.72-2、
チェロ協奏曲 口短調より 第1楽章 ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

2024. 1.28 **オルガンシリーズ Vol.16**
(日) **オルガン協奏曲の祭典**

14:00～/パルナソスホール

一般2,500円、高校生以下1,000円(全席指定)

出演/長田真実(オルガン)、大平健介(指揮、オルガン)、
長岡聡季(ヴァイオリン)、
廣海史帆(ヴァイオリン)、伴野 剛(ヴィオラ)、
懸田貴嗣(チェロ)、永田由貴(コントラバス)

曲目/G.F.ヘンデル: オルガン協奏曲 へ長調 HWV293
J.S.バッハ: 協奏曲 へ短調 BWV1056 ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

12.10 **0歳からの! オルガンクリスマスコンサート**
(日) **オルガンとめくる絵本**

14:00～/パルナソスホール/500円(全席指定)

※0歳以上入場可

◎特に記載のない催しは未就学児入場不可

◎内容が変更となる場合がございます

◎ [web予約](#) は姫路市文化国際交流財団チケットオンラインが利用できます

情報をお寄せください

「文化情報姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、お気軽にお寄せください。原稿の締切は、催し開催月の2カ月前の15日(1月開催なら11月15日)です。

「文化情報姫路」は姫路市文化国際交流財団
ホームページにも掲載しています。



姫路市文化国際交流財団 友の会

年会費/1,000円 会員期間/1年間

会員募集中

ご入会手続きは下記プレイガイドをご利用ください。
プレイガイド営業時間 10:00~17:00

問 姫路キャスパホール 079-284-5806
パルナソスホール 079-297-1141



いつでもご入会
いただけます。

